

国際交流のひろば



外国人留学生対象就職ガイダンス

1月18日（水）12時～13時、人104教室において、東京外国人雇用サービスセンターから講師をお招きして、留学生を対象にしたオンラインでの就職ガイダンスを行いました。

ガイダンスでは、卒業後に日本で働くための在留資格、日本における就職活動の仕方（キャリアセンター、ハローワーク、就職情報サイト等の利用方法）、東京外国人雇用サービスセンターの就職支援の内容、ハローワークの利用方法及びカード登録の仕方、外国人留学生求人票の注意点と書類作成などについて学びました。参加した留学生は「知らないことが沢山あって勉強になった」と感想を話していました。



外国人留学生との意見交換会



2月1日（水）16時30分から講201教室において、外国人留学生との意見交換会を実施し、留学生、チューター、教職員が出席しました。

押木国際交流推進センター長の挨拶の後、小グループごとに意見交換を行いました。

修学、生活、大学と地域との連携を主に、留学生から日頃の悩みや考えていることの見解・要望が出されました。特に多かったのは、食事面と雪が降った時の買い物の大変さや交通の不便さでした。

グループごとにアドバイスや解決方法などが話し合われました。

これまで、この会で得た意見から、改善したり、解決したことが多くありましたが、今後もこの会で得た意見は、留学生支援につなげていきます。



修了留学生成果発表会

2月14日(火) 15時から人113教室において、修了留学生成果発表会を開催しました。

発表者は、教員研修留学生のモハンティ・ディビヤさん(インド)、ディアス・カミラさん(チリ)、カリペノヴァ・サマルさん(カザフスタン)と大学院2年の白雲さん(中国)の4名です。

それぞれ、本学での学習と研究成果及び留学生生活の思い出などについて発表しました。



留学生スキーのつどい

2月21日(火)～22日(水)上越市安塚区のキューピットバレイスキー場において、留学生スキーのつどいを実施しました。スキー発祥の地である上越の地域性を生かし、留学生がスキーを体験するとともに、スキー実習を通して、参加者相互の親睦を図ることを目的として実施しています。

初めてスキーを体験した任立力さん(中国)から感想文を寄せてもらいました。

大学院1年 任立力(中国)

大学のおかげで、スキーのつどいを開催していただき、ありがとうございました。一泊二日で、先生方の丁寧な指導のもと、スキーを習ったり、雪像を作ったり、おいしい料理もいただきました。スキー場に入ってワクワクしながら、最初にインストラクターと体操をして、基本的な動スキーの動作を練習しました。そしてリフトに乗り込んでから、こんな高い坂道があるのかと心配になりました。最終的には、インストラクターの指導のもと、全員が困難を乗り越え、チャレンジを成功させることができました。最後はみんなと一緒に雪像を彫刻して、難しかったがみんなの力を合わせてよく作ることができました。このスキーのつどいは、留学生の生活を豊かにするだけでなく、上越や日本への了解も深めたと思います。みんなすごく嬉しかったです。来年のスキーのつどいも期待しています。



買い物バス ーありがとうございます!ー

留学生の意見から、冬は買い物に行くのがとても不便であるということを受けて、大学のバスを利用して買い物に行く機会を設けました。

今年度は夏に2回と冬に2回、買い物のためのバスを出し、直江津ショッピングセンターとイオンに行ってきました。

歩いたり自転車では大変な重い物や食料品のまとめ買いなど、両手いっぱい買い物袋を持って、留学生はこの機会を活用していました。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3665 (研究連携課 国際交流・地域連携チーム)